

「にしかわ」オープン



ファンファーレとともにテープカット



ゆきキッズクラブ「Enjoy English」子どもは油木の宝ですね

油木協働支援センターが3年前に開設したとき、町づくりアンケート調査を行いました。その中でいちば地区がもっと元気になってほしい、いつでもだれでも寄れる・集まれる場所がほしい、という意見がかなり多くありました。いちば再生事業部会では、空き家の有効活用の意味で、旧西川酒店を改修して市場通りの核にすることを計画しました。

更には、広島市の神石高原町友会の方々より、西川さんの集められた化石の魅力化をせよとの声。また、西川さんの甥にあたる秋田大学の西川治さんや、豊橋自然史博物館長で油木出身の松岡敬二さんのご協力が後押しともなりました。建物は、西川さんの娘さんの上之和子さんのご厚意によって、借り入れることもでき、美田工務店によって、こうして立派に油木協働支援センター分室「にしかわ」として改修されました。



猿田彦の舞い

神石高原中学校音楽部の迫力のある演奏

多くの方々にお越しいただきました



地区住民の要望が多かった空き家の活用。買い物客や高校生が訪れていた旧西川酒店が分室「にしかわ」として復活しました。地区の住民が利用できる場所ができました。多くの人が立ち寄り、話をし元気を確かめ合うことができました。申し込みにより活動の場所としても使用する事ができます。小・中学生・高校生が学習の場や居場所として利用します。西川化石標本の整理・分類も始まります。「にしかわ」を拠点にした人々の交流が油木地区の活性化に繋がることが願っています。

分室長 松岡 純夫

オープンによせて

応援・激励 メッセージ
ありがとうございました
(順不同)

昔からなじみの「にしかわ」懐かしい思い出と共によみがえればと改修させていただきました。
有限会社美田工務店
美田雅彦

市場に賑わいと、皆が集える場所が実現しました。この場所が、町おこしの基点となる事を願っています。
神石高原町 町議会議員
松本彰夫

開設おめでとうございます。ここが新たな町民の交流、憩い場となることを望みます。
油木交番所長 池田一彦

いちばの賑わいが町全体の発展につながり、末永く愛される場となることを期待します。
神石高原町 町長 入江嘉則

「にしかわ」が、地域の学びの新たな拠点として、温かく力強い豊かな灯となり続けますように
広島県立油木高等学校
校長 塚廣基

「にしかわ」が、子どもと大人の笑顔でいっぱいになることを楽しみにしています。
油木小学校
校長 徳重知子

多くの老若男女が訪れ交流し、いちばに活気をもたらし場所になることを期待します。
自治振興会油木地区支部長
赤木菊二

油木の知の拠点として、若者たちから高齢者まで、利活用し発展することをお祈りします。
油木高校を育てる会
事務局 長 木本成文

人がつながり笑顔になる地域コミュニティの新たな拠点になることを期待しています。
神石高原中学校
教頭 辻 雅人

このまちに「にしかわ」が誕生し、若い世代と地元住民との交流が盛んとなり、にぎわいの有る「居場所」となって欲しいな～(^ ^)
神石高原町 自治振興連絡協議会
会長 矢田貝光男

いちば再生事業部会の提案が実現しました。つぎの場所を部会で検討していきます。
いちば再生事業部会長
小坂依文

油木地区の憩い場・ふれあいの場として、たくさんの方に利用していただく場となれば！
油木支所長 高石徹朗

地域の方の声から始まった「にしかわ」が実現し、町にとっても心強く期待しています。
神石高原町 副町長
森重純也

1月12日(土)のお茶教室は、正月を迎えたことを祝う行事の「初釜」をしました。女性会油木支部の皆さんに教わり、盆点前を体験しました。年4回のお茶教室は今回が3回目となり、みんなお点前が上手になりました。

茶さんの使い方も上手になりました



ゆきキッズクラブ

油木についての記事投稿を募集します

見る来る住む Miraiyu (田舎暮らし部会) では油木住民が記事を投稿出来るウェブサイト「油木生活百科」を企画し、3月からの公開を予定しています。「油木ってどんな町？」と気になっている方々に油木住民からの生の情報をお知らせするサイトです。

公開を前に投稿の方法などをお伝えする説明会を行います。投稿を通じて一緒に「油木」を広めていきましょう。ぜひ説明会にお越し下さい。

「油木生活百科」投稿募集についての住民説明会
日時：2月28日(木) 14:00～、19:00～の2回行います。(ご都合のよい方へお越し下さい)

場所：油木コミュニティセンター

- ご都合が悪く住民説明会に来られない方も投稿出来ます。投稿の前に登録が必要です。登録のために、センターに一度来ていただくことが条件となります。



ゆきキッズはこんにやく大好き♡

1月26日(土)郷土野菜の代表である蒟蒻芋を使ってこんにやく作りの体験をしました。更にそのこんにやくを使って野菜たっぷりの白和えも作り、みんなで美味しく食べました。講師は、田辺政子さんと、井元澄子さんです。

ゆきなび 大人の教室

1月15日(火)には大人の教室でもお茶教室が開かれました。全4回で盆点前を学び、最終回の今回は一人ずつお稽古の成果を披露しました。受講生は全員スムーズに薄茶を立て、振る舞うことが出来ました。



着物姿がとても素敵です

年男・年女の方々が火をつけました



いちば自治振興会

自治振興会より

1月13日(日)いちば自治振興会で「とんど」を開催しました。今年も熱燗や豚汁、ぜんざい等を振る舞い、大好評でした。

源流の里しんさか

1月20日(日)第37回ふれあい大会が開催されました。内海町の将来を考える会の6名を含めて46名が参加しました。人権学習会の後に懇親会や内海町特産部販売などがあり、楽しい一日を過ごしました。



2019/01/20

協働のまちづくり事業 審査会

1月の決定分は以下の通りです。

◎源流の里しんさか

事業名：製造備品整備事業
助成金額 107,000円

◎2018

ゆきふるさとまつり実行委員会
事業名：2018 ゆきふるさとまつり
変更後の助成金額 1,190,000円



手作り豆腐 絶品のお味!

おもちをコロコロみんな楽しそう!



2月3日(日)稲刈り体験で収穫したもち米を使い、餅つきをしました。その後豆腐も作りました。福山から参加の11名を含め、37名が参加しました。



油木協働支援センター 事務局長募集

募集人数 1名
職種 事務局長
内容 センター運営 広報など
給与 月給制 (別に通勤手当支給) 各種保険制度あり
就業時間 8:30～17:15
休日 土曜・日曜・祝日 (イベントなど休日に出勤する場合あり)
応募資格 油木地区にお住まいの方 パソコンの基本操作が出来る方 要普通自動車免許
お問合せ・お申込み先 油木協働支援センター Tel.82-0701

3月のゆきキッズクラブ
3月 2日(料理教室)
3月 9日(お茶教室)



おでかけください
神石高原町総合文化祭
ところ やまなみ文化ホール
芸術部門 3月10日(日) 12時～17時
美術部門 3月10日(金)～10日(日) 9時～17時

私の本業は猟師で、日夜イノシシと格闘しています。仙養自治振興会は今年度から、仙養地区東西が一体となりました。高齢化などによる人口減少が思っていたより早く進み、農地は荒れてしまつたところが増えてきました。さらに、鳥獣等の被害も増加して行く中で、今まで続けてきた行事や文化を守っていくことが、私たちの仕事と

仙養自治振興会 会長

岩田 光博



っています。場合によっては事業を見直して、統廃合も視野に入れながら進めていきたいと思っています。また、地区内の隠れた財産や景勝地などを掘り起こして活用し、活性化に役立てたいと思っています。皆様のご意見もいただきながら、今後の運営に活かしてまいります。